



バンダイナムコグループは、エンターテインメントを通じて世界中の人々に「夢・遊び・感動」を提供し、「世界で最も期待されるエンターテインメント企業グループ」を目指しています。このコーナーではバンダイナムコグループの生み出すエンターテインメントをさまざまな角度から紹介します。



■ 第9回

知らない方も多いと思うが、バンダイナムコゲームスは、ナムコ時代からパチンコ・パチスロの液晶基板や映像ソフトの開発を手がけてきたのだ。その歴史は、1997年の『CRフィーバーピストル大名』(メーカー：株式会社 SANKYO)までさかのぼる事ができる。そしてこの5月に、『ワニワニパニック』と『リッジレーサー』が、それぞれパチンコ、パチスロとして登場！普段ホールに足を運ばない方のために、両機種の魅力をご紹介しよう。

あのゲームが パチンコ、パチスロに！

ドデカハンマーでワニを叩きまくれ！

2000年に発売された『CRワニワニパニック』の第2弾として登場した本作。その特徴はなんといってもドデカハンマーと液晶画面が連動する演出。中でも、「ワニワニパニックリーチ」では、3つのボタンで実際にワニを叩くことになる！これはまさに「体感型パチンコ」！



『CRワニワニパニック2』

製品名 CRワニワニパニック2
発売元 (株)大一商会
販売元 (株)大一販売

ドデカハンマーを体感せよ！



「ワニワニパニックリーチ」では、3つのボタンでドデカハンマーを操作できるぞ。



液晶画面をドデカハンマーが実際に叩く！自らの腕でワニを撃退してチャンスを切り開け！



「ワニワニパニックリーチ」以外でも、リーチ画面を叩く「クラッシュハンマー予告」など、ハンマーが動けばチャンスだ！



「ワニワニパニックリーチ」では、3つのボタンでドデカハンマーを操作できるぞ。



液晶画面をドデカハンマーが実際に叩く！自らの腕でワニを撃退してチャンスを切り開け！



「ワニワニパニックリーチ」以外でも、リーチ画面を叩く「クラッシュハンマー予告」など、ハンマーが動けばチャンスだ！

ダンジョンモードは
参加型アドベンチャー



ワニワニパニックとは？

1989年に登場したアーケードゲーム機。ランダムに出現するワニをハンマーで叩いて撃退するという内容。今でもお店で見かける、息の長い作品だ。

レースを制し、勝利を掴め！

大ヒットレースゲームをパチスロで再現した本作。パチスロ機本体には、車のボディをイメージしたメタリック塗装が施され、「リトラクタブルヘッドライト」や「タコメーター」といったギミックが『リッジレーサー』の世界観を存分に感じさせる。そして12.2インチワイド液晶画面では、美麗なグラフィックや高速ドリフトでコーナーを駆け抜ける爽快感が堪能できるぞ。

『パチスロ リッジレーサー』

製品名 パチスロ リッジレーサー
製造元 ニイガタ電子精機株式会社
発売元 株式会社バイオニア販売
開発支援 山佐株式会社
©2004-2007 NBGI
©YAMASA Co., Ltd. All Rights Reserved.



鉄拳のキャラも登場！？

PACHI-SLOT
RIDGE RACER Chase for the Championship
パチスロ リッジレーサー



リッジレーサーの世界観を再現



デビルカーとの激しいデュエルが、ハイスピード＆ハイテンションで展開する！



永瀬麗子が登場すれば、ボーナスのチャンス！？



まずは腕に応じて難易度を選ぼう。「ハード」を選ぶと、何か良い事が…？



ナビゲーションが表示された時は左リールのみ押しをしよう。

ボーナス中は
ミニゲームに挑戦



マーカーに車が重なる瞬間にストップボタンを押そう！タイミングに応じて、順位が上がるぞ。



高順位をとったら結果画面に注目！ここには重要な秘密が隠されているらしいのが…？

結果画面で実車のラッジオが現れる…！

永瀬麗子

リッジレーサー
とは？

1993年にアーケードゲームとして登場し、3Dレースゲームの金字塔となった作品。プレイステーションに移植されて初期のキラータイトルとなり、以降、家庭用ゲームとしてシリーズを重ねている。

アーケード用
「リッジレーサー」

『山佐DigiワールドコラボレーションSP
パチスロ リッジレーサー』

プレイステーション2用ソフト
2008年6月5日発売
5,040円（税込）

実機攻略のほか、ホールではなかなか見れないプレミアム演出もミュージアムモードで閲覧できる。
©2004-2008 NBGI
©YAMASA Co., Ltd. All Rights Reserved.



※ホールには18歳になってから行きましょう！